



第191号(平成30年6月)

今号の写真:艶やかに開花したひめさゆり
(高清水自然公園/平成30年6月17日撮影)

《目次》

●トピックス

- ・「田んぼの学校」で田植えを体験!
- ・「会津田島アスパラ」をPR!
- ・南会津町の「里山のつづ」が天皇陛下に献上されます!
- ・子供たちが南会津の農業体験中!
- ・あいづ“まるごと”ネット第1回交流会を南会津で開催!
- ・「緑の募金」へのご協力ありがとうございました!
- ・第69回全国植樹祭開催!
- ・盛況! 第16回南会津木材市

●農林事務所からのお知らせ

- ・「エコ農産物」マークシールのサンプルを提供しています!
- ・「会津田島アスパラ」料理を南会津で味わいませんか?
- ・「ふくしま満天堂」事業がスタート!

平成30年6月29日発行 福島県南会津農林事務所

トピックス

「田んぼの学校」で田植えを体験!

6月4日(月)、南会津町立伊南小学校5年生11人を対象に「田んぼの学校」を開校しました。田んぼの学校は「ふくしまの農育」推進事業の一環として、豊かな感性と深い見識



「田植え」を行う児童

を持った子どもたちを育てるとともに、「農業・農村地域の大切さ」、「環境の大切さ」、「食・命の大切さ」への理解を深めることを目的に毎年実施しております。同校では3年間開催する計画で、今年が最初の年となります。

初弾となる今回は、「いな夢クラブ」や教員、役場職員、県が構成する「田んぼの応援団」の協力のもと、約30cmの格子状に目印が付けられた約一反歩(1,000㎡)の水田に、苗の植付が行なわれました。

児童たちは、泥の感触を楽しみつつ、水田に生息するアメンボ、ヒル、イモリ等を観察しながら熱心に「田植え」に取り組みました。今後は、苗の生育状況の観察や収穫、生き物調査などを行う予定です。

(農村整備部)

「会津田島アスパラ」をPR!

当所では、地元農産物のおいしさや魅力をPRするために「おいしいふくしまいただきます!」キャンペーンを毎年開催しています。今年



キャンペーンの様子

度の第1回キャンペーンは5月19日(土)、道の駅「たじま」において、昨年7月に地域団体商標を取得した「会津田島アスパラ」のPRを行いました。

「ゆでアスパラ」と「アスパラの漬け物」を、関東方面を中心とした来訪者約250名の方々に振舞うとともに、採れたての「会津田島アスパラ」や、「アスパラうどん」などの6次化商品等が景品として当たる抽選会を実施しました。また、南会津町のゆるキャラである愛らしい「んだべえ」が登場し、会場を大いに盛り上げました。

お客様からは「甘くて味が濃いですね。」「初めてアスパラの漬け物を食べたがおいしい。」「漬け物のレシピを教えて!」などの感想が寄せられ、「会津田島アスパラ」への関心の高さが感じられました。

当事務所では、南会津郡産農林産物のPRをこれからも積極的に進めてまいります。

(企画部)

南会津町の「里山のつぶ」が 天皇陛下に献上されます！



お田植え式の様子

5月30日(水)、南会津町伊与戸の星安彦氏の水田で、11月下旬に皇居で行われる新嘗祭(にいなめさい)に献上するお米のお田植式が行われました。南会津郡のお米が献上されるのは、6年ぶり10回目です。

星氏は平成23年から会津高原たていわ農産有限公司の社長を務めており、舘岩地域の担い手としてご活躍されています。

お田植式では、南会津町長、JA会津よつば代表理事組合長、南会津農林事務所長らも苗の手植えに参加し、玉串を捧げるなどの神事が併せて行われました。9月下旬頃には県オリジナル水稻品種「里山のつぶ」の新米が献納される予定です。

(農業振興普及部)

子供たちが南会津の農業体験中！

南会津管内では、今年5月から県外の中学校などの教育旅行を積極的に受け入れています。

今年度はこれまで、10校ほどの学校を受け入れており、6月8日(金)には、台湾の台湾師範大付属高級中学が、初めて南会津町で農家民泊を行うなど、自然豊かな南会津での教育旅行の魅力が広まりつつあります。

6月下旬に旅行に来られた首都圏の学校の生徒は、「普段農作業することがないため、とても疲れたが楽しかった。」と、日常とは一味違う体験に楽しさを感じていました。また、受け入れた農家の方に話を聞くと、「学校によって生徒の雰囲気が変わって新鮮で面白い。」「子供たちには大きくなったらまた来てほしい。」と子供たちを受け入れる喜びを語ってくれました。

農家民宿を開業して教育旅行を受け入れることで、子供たちと楽しく触れ合いながら南会津の魅力を発信することができます！

ぜひ、子供たちに南会津の魅力を教えてみませんか？興味のある方は、南会津農林事務所企画部までお問い合わせください！

電話 0241-62-5252

(企画部)

あいづ“まるごと”ネット第1回交流会を 南会津で開催！

6月13日(水)、御蔵入交流館(南会津町)において、平成30年度あいづ“まるごと”ネット第1回交流会を開催し、72名が参加しました。



ワークショップの様子

基調講演では「販路拡大のための基盤づくり～地元から羽ばたける商品になるために～」と題して、ふくしま地域産業6次化イノベーター、ふくしま食育実践サポーターなど多方面でご活躍中の(株)ジョイヤ代表取締役ききょうみき桔梗美紀氏を招き、商品を地元で定番化させるための販売戦略に関する講演をいただきました。

続くワークショップでは、商品の地元での定番化や他地域への販路拡大のために必要なことについて、参加者が積極的に意見を出し合い、異業種との情報交換などを行いました。

また、事例発表では「地域の魅力を生かした“まち”“もの”“ひと”づくり」と題して、たのせふるさとづくり会の星廣政氏より、これまで同会で実施してきた地元での販路定着に関する取組や教育旅行の受入などについて発表いただきました。

次回のあいづ“まるごと”ネット交流会は、秋頃に開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

(企画部)

「緑の募金」へのご協力 ありがとうございました！

毎年、南会津町立田島第二小学校の緑の少年団にご協力をいただいている「緑の募金」街頭募金活動が4月27日(金)に行われました。



街頭募金の様子

当日は、リオンドールとヨークベニマルの各店頭において、緑の募金を呼びかけ、募金して頂いた方に緑の羽根や花の種を配布しました。

集められた募金は、緑化に対する理解と認識を深めていただき、地域社会における緑化を積極的に推進するため、緑の少年団の活動支援や県内の学校、公共施設等に緑化苗木を配布する環境整備、地方植樹祭・育樹祭、学校緑化活動への支援などに活用させていただきます。春らしい陽気の中、子どもたちの元気な呼びかけにより、多大なるご厚志を集めることができました。ご協力ありがとうございました。

(森林林業部)

第69回全国植樹祭開催！

6月10日(日)、天皇皇后両陛下をお迎えして、南相馬市原町区雫地区の海岸防災林において第69回全国植樹祭が開催されました。午前中は小雨でしたが、午後での式典は雨の影響も無く盛況に進められました。

プロローグでは、福島県の紹介映像やアトラクションの霊山太鼓、会津彼岸獅子、感謝状の贈呈、植樹リレーゴールセレモニーなどが行われました。

続く記念式典では、天皇皇后両陛下のご到着を待って、黙祷、三旗掲揚、主催者である福島県知事の挨拶、苗木の贈呈に続き、両陛下のお手植え・お手播き、代表者記念植樹、メインアトラクション、国土緑化推進機構理事長の大会宣言、次期開催県(愛知県)へのリレーセレモニーの後、両陛下のご退席となりました。

後半のエピローグでは緑の少年団による森林づくりのメッセージ、アトラクション、グランドフィナーレとして「GReeeeN」が作詞・作曲した「福ある島」を参加者全員で合唱しました。

天皇陛下には海岸防災林の基本樹種「クロマツ」と県の木「ケヤキ」、浜通りの常緑広葉樹を代表する「スダジイ」、皇后陛下には県民に広く親しまれている「アカマツ」と「ヤマザクラ」、沿岸部に見られる低木の常緑広葉樹である「ヤブツ



式典会場



南会津の認証木材で作った
ウェルカムボード



両陛下御到着(お野立て所)

バキ」の植樹を、また、両陛下には「津島マツ」など種子のお手播きをして頂きました。

式典に先立ち、参加者は隣接の防災林での記念植樹やウェルカムボード前での記念写真の撮影、おもてなし広場で飲食や買い物を楽しみました。

全国植樹祭の県内開催は昭和45年5月の第21回大会から48年ぶり、両陛下にとっては最後の行幸啓であることから、介添えの緑の少年団の団員にお声を掛けたり、丁寧な植樹に会場から大きな拍手が送られるなど、式典会場は両陛下と参加者の一体感が感じられました。

(森林林業部)

【南会津の関わり①】 苗木のスクールステイとホームステイ

郡内13の小学校の児童が育てたケヤキ、オオヤマザクラ、イロハモミジ、エノキ、トチノキ、アカマツ、クロマツ、コナラ、クヌギの苗205本と福島トヨペット(株)南会津店と個人の育てたアカマツ、クロマツの苗115本を全国植樹祭の植樹会場に提供しました。当日、式典会場で防災林として元気に育つようお願いを込めて植栽しました。



お手植え(天皇陛下)

【南会津の関わり②】 認証材を利用した「ウェルカムボード」

(株)芳賀沼製作(南会津町針生)が製作した縦ログ構法のパネル4.6m×3.0mを当事務所森林林業部の職員がチェーンソーとデスクグラインダーを使い、全国植樹祭のロゴマークの形に仕上げました。ウェルカムボードは全国植樹祭会場のメイン入口に設置し、大勢の入場者を歓迎しました。



お手植え(皇后陛下)

～第69回全国植樹祭の概要～

- 開催日時：平成30年6月10日(日)13:35～15:40
- 主催：福島県、公益社団法人国土緑化推進機構
- 会場：南相馬市原町区雫(海岸防災林)
- 参加者：9,400名(招待者、出演者、スタッフ)
- 大会テーマ：「育てよう 希望の森を いのちの森を」
- 県内会場：サテライト会場(大玉村)、PR会場(福島市、郡山市、白河市、会津若松市)
- 併催行事：第47回全国林業後継者大会(いわき市 6/9開催)

盛況！第16回南会津木材市

会津高原だいくらスキー場駐車場において「南会津産木材市」が開設(5月31日～6月7日)され、カラマツやスギ、クリなど17種類の地元材が出材されました。



木材市の様子

出材量は535㎡と昨年同時期の市を上回り、内訳はカラマツが307㎡(全出材量の57%)、広葉樹が55㎡(同10%)など、南会津地方の特色を反映したもとなっています。

今回もカラマツが概ね1㎡あたり1万3～4千円台と高値で取引されたことから、総売上額は600万円を超え、昨年同時期の市と比べて5割以上の増となりました。

今後は、南会津町が林業成長産業化地域構想で掲げる広葉樹市場とのタイアップも検討しつつ、南会津産の木材が地域や県内外に流通し幅広く活用されるよう、取組みを進めてまいります。

(森林林業部)

農林事務所からのお知らせ

「エコ農産物」マークシールのサンプルを提供しています！

エコファーマーの皆様にお知らせです！

県では、エコファーマーの知名度をさらに向上させるため、「エコ農産物」マークシールのサンプルを無料で提供しています。希望する方は、農業振興普及部経営支援課までお電話ください。提供は最大5名様までで、生産者一人当たりの枚数は400枚です。

また、まだエコファーマーになっていない農業者の皆様にもお知らせです。県では、化学農薬や化学肥料の施用量を抑えた農業を実践している「エコファーマー」の拡大を推進しています。エコファーマーになるためには「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を作成し、県知事の認定を受ける必要があります。詳しくは農業振興普及部経営支援課までお電話ください。

電話 0241-62-5264



(農業振興普及部)

「会津田島アスパラ」料理を南会津で味わいませんか？



「会津田島アスパラ」を利用した料理

7月20日(金)から8月31日(金)までの期間限定で、南会津町田島地区の飲食店と下郷町湯野上温泉の宿泊施設で「会津田島アスパラ」料理を提供します！

農商観が連携し、寒暖差による甘さやホワイト、グリーン、紫、ピンクとカラフルな彩りが特徴の「会津田島アスパラ」のおいしさをより多くの方に伝え、産地の生産振興・産地再生や更なるブランド化の強化に繋げることを目指します。

キャンペーンポスターやのぼりのあるお店が目印ですので、ぜひ「会津田島アスパラ」料理を堪能してみてください！

詳しくは、当事務所のホームページをご覧ください。

(農業振興普及部)

「ふくしま満天堂」事業がスタート！

県では、6次化商品の認知度向上及び販路拡大を目的に「ふくしま満天堂」事業をスタートしました。当事業は今年で2年目を迎え、県内事業者の6次化商品を応援するため「ふくしま満天堂」という統一ブランドとして県内外で商品販売等を行う事業です。

昨年度は、当管内より下郷町の笹屋皆川製菓と(株)香精が出品し、それぞれ「安納芋のきんつば」と「エゴマごぼう」が、出品された120商品の中から上位10商品としてプレミアムに入賞しました。

また、昨年度に引き続き、南会津管内では道の駅「しもごう」で当事業に出品した他地域の商品が販売される予定です。

右のロゴマークが目印ですので、ぜひ実施店舗へ足をお運びください。



(企画部)

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>

電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。